

先進的なアプリケーション・プラットフォームの選択における 7 つの検討事項

アプリケーション変革は、アプリケーションの構築、デプロイ、管理方法に変化をもたらし、スピード、効率、アジリティを向上させます。

組織は顧客エンゲージメントの向上、差別化されたサービスの創出、業務効率の改善、変化の激しい市場での高い競争力を実現するために、既存のアプリケーションを変革しています。実際、企業は来年中にカスタム・アプリケーションの 78% をモダナイズする計画を立てています。¹

先進的なアプリケーション・プラットフォームを使用することで、アプリケーション変革と、ハイブリッド環境やマルチクラウド環境への移行を行うための基盤を構築できます。利用できるプラットフォームは多数存在しますが、それらすべてが組織に同じメリットをもたらすわけではありません。適切なプラットフォームは、既存のアプリケーションのモダナイズ、新しいクラウドネイティブ・アプリケーションの開発、インフラストラクチャをまたいですべてのアプリケーションの大規模な提供に必要な一貫性、セキュリティ、柔軟性を提供します。また、特定のパブリッククラウドやテクノロジーに縛られることもありません。

以下に、アプリケーション変革に向けたプラットフォームの選択における 7 つの検討事項を紹介します。

1 完全な統合プラットフォーム

プラットフォームの機能は、使用されているテクノロジーによって決まります。コンテナ・テクノロジー、Kubernetes オークストレーション、DevSecOps 機能を集約する先進的なアプリケーション・プラットフォームは、アプリケーション変革の理想的な基盤になります。

セキュリティが強化された Linux® コンテナ・ホスト・オペレーティングシステム、オークストレーション、クラスタサービス (自動インストール、OTA アップデート、監視、ロギングなど) が組み込まれている Kubernetes 搭載の統合プラットフォームを探しましょう。また、オープンスタンダード・ベースの完全なプラットフォームは、クラウドネイティブなアプリケーションやデータサービス、セキュリティおよび管理の制御機能、広範な統合機能、開発者が使いやすいセルフサービスのインタフェースを備えている必要があります。

2 組み込み型の DevSecOps 機能

組織の 79% にとって、セキュリティは引き続きクラウドの主要な課題となっています。²一貫性のある統合されたセキュリティツールと運用により、大規模な分散型クラウド環境の管理を単純化し、DevSecOps プラクティスの導入をサポートします。インフラストラクチャ、アプリケーション、組織を最初から保護できるコアセキュリティ機能 (アクセス制御、ネットワークセキュリティ、スキャナーが組み込まれたエンタープライズ・レジストリなど) を備えたプラットフォームを選択しましょう。

3 クラウドネイティブな開発ツール

クラウドネイティブな開発アプローチは、アプリケーション変革の中核を成しています。プラットフォーム、アプリケーション、開発者、データサービスが組み込まれたプラットフォームを選択しましょう。これにより、開発者は迅速にコーディングでき、アプリケーションのライフサイクルを通じて一貫性を向上させることができます。主要なサービスには、継続的インテグレーション/継続的デプロイメント (CI/CD) パイプライン、統合開発環境 (IDE)、プログラミング言語、ランタイム、データストリーミングが含まれます。

¹ Red Hat, 「[レガシー・アプリケーションのモダナイズセッションへの取り組み方](#)」、2023 年 1 月。

² Flexera, 「[Flexera 2023 State of the Cloud Report](#)」、2023 年 3 月。

4 管理の効率化

分散型クラウド環境では、効果的かつ効率的な管理が重要です。統合された使いやすい管理機能と自動化機能により、さまざまな環境やアプリケーションで一貫性、セキュリティ、コンプライアンス、生産性を高めることができます。統合管理インターフェース、自動化された開発およびデプロイのパイプライン、サードパーティのアプリケーションやサービスを管理するための認定済みの統合を提供するプラットフォームを選択しましょう。

5 認定パートナーエコシステム

多くの組織が、さまざまなベンダーのコンポーネントを使用してニーズに合った IT 環境を構築しています。信頼できるサードパーティ・テクノロジー、製品、サービスの広範なエコシステムに統合されたアプリケーション・プラットフォームを選択しましょう。これにより、確実に動作することがわかっている好みのコンポーネントだけをデプロイできます。

6 専門家のサポートとサービス

クラウドネイティブなプラットフォームとテクノロジーを複雑な IT 環境に統合するには時間がかかることが多く、社内に各コンポーネントの専門家がいることも必要です。ビジネスの稼働を維持するため、エンタープライズ・グレードのサポートとリソースが提供されているプラットフォームを選択しましょう。専門家によるコンサルティングやトレーニングサービスを提供しているベンダーを選ぶことで、すぐにプラットフォームの利用を開始し、効率的な運用やイノベーションの実現に必要なスキルを身に付けることができます。

7 柔軟な利用オプション

自力でアプリケーション・プラットフォームの構築と保守を行うための時間やスキルがなく、それを望まない組織も存在します。セルフマネージド型とクラウドサービスの両方のデプロイメント・オプションを提供するアプリケーション・プラットフォームを選択すると、アプリケーションをデプロイする場所や、スタッフがプラットフォームの管理に費やす時間と戦略的なプロジェクトに専念する時間を柔軟に選べるようになります。

セルフマネージド型、外部ホスティング型、マネージド型の各クラスターで同じようにアプリケーションを構築、デプロイ、実行、管理できるプラットフォームを探しましょう。また、クラウドサービスのオプションが、サポート、セキュリティ、可用性に対する組織のニーズを満たしている必要もあります。

Red Hat でアプリケーションを変革する

Red Hat はアプリケーション変革の取り組みを単純化します。[Red Hat® OpenShift®](#) は、クラウドネイティブのイノベーションを実現する、統合されたエンタープライズ向けアプリケーション・プラットフォームです。コンテナ、Kubernetes、DevSecOps 機能を利用して、ハイブリッド環境やマルチクラウド環境で既存と新規のアプリケーションを大規模かつ安全、迅速に構築、デプロイ、実行、管理するための基盤を提供します。Red Hat OpenShift によって、組織のスタッフはビジネスイニシアチブをサポートするモダナイゼーション、変革、イノベーションを実現できるようになります。

Red Hat OpenShift はハイブリッド環境とマルチクラウド環境で一貫して動作し、現在と将来の成功に必要な信頼性の高いツールやサービス、[受賞歴のあるサポート](#)、[認定パートナーエコシステム](#)を提供します。

アプリケーション変革についてさらに詳しく

先進的なアプリケーション・プラットフォームについて詳しくは、[eブックをお読みください](#)。

アプリケーション変革への取り組みを今すぐ始めましょう

アプリケーション変革への取り組みの計画を立てましょう：red.ht/services



Red Hat について

Red Hat は、[受賞歴のあるサポート](#)、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

03 4590 7472

韓国

080 708 0880

マレーシア

1 800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat